

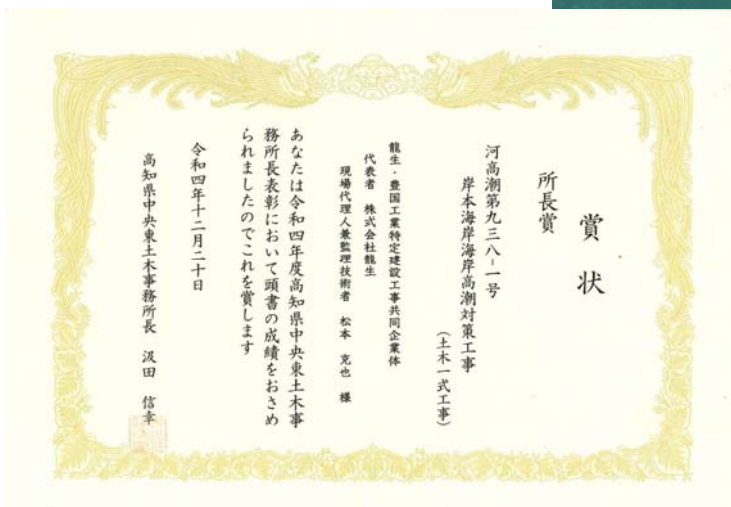
環境経営活動レポート2022



岸本海岸海岸高潮対策工事
令和4年度
高知県
中央東土木事務所長表彰



離岸堤 L=90m
被覆ブロック据付N=2500個
消波ブロック据付N=758個



エコアクション21
【活動期間】令和4年5月～令和5年4月
【発行日】令和5年6月1日



RYUSHO 龍生
株式会社



目次	頁
1. 組織及び事業概要	3 ~ 4
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポート対象期間及び発行日	4
3. 環境経営方針	5
4. 環境経営管理組織体制	6
5. 環境経営目標（単年度）	7
6. 環境経営目標（中長期）	8
7. 環境経営目標の実績	9
8. 環境に配慮した工事の実績【工事別環境経営目標及び実績】	10 ~ 15
9. 環境経営活動計画の取組結果とその評価	16 ~ 17
10. 次年度の環境経営活動計画の取組内容	18 ~ 19
11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	20 ~ 21
12. 代表者による全体評価と見直しの結果	22
13. 社会貢献清掃活動等	23



発行日：令和5年6月1日
 発行責任者：環境管理責任者 近澤靖友
 次回発行予定：令和6年6月頃

1. 組織及び事業概要

1) 事業者名及び代表者名、所在地

会社名	カブシキ ガイシャ 株式会社 龍生
代表者名	代表取締役社長 チカザワ ヨシマサ 近澤 克昌
住所	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐2827番地8

2) 環境管理責任者及び事務局連絡先

環境管理責任者	専務取締役 近澤靖友		
事務局	営業部長 大出順一		
TEL	088-856-2422	FAX	088-856-2291
E-mail	ryusho@sage.ocn.ne.jp (事務局)		
URL	http://ryusho-kochi.jp/		

3) 対象の範囲<認証・登録範囲>

本社	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐2827番地8
倉庫	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐2839番地8
資材置場	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐64番地
越知支店	〒781-1301 高知県高岡郡越知町越知甲1738
安芸営業所	〒784-0025 高知県安芸市津久茂町2561-4
室戸営業所	〒781-7102 高知県室戸市室津1690番地

4) 事業の規模

創業	昭和48年9月14日	資本金	3,360万円			
活動規模	単位	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
完成工事高	百万円	959	1,509	1,226	1,345	1,155
工事件数	件	54	65	54	42	47
従業員数	人	35	35	38	32	33
建物延べ床面積	m ² (全て事業所)	288	288	288	288	288
倉庫延べ面積	m ²	233.86	233.86	233.86	233.86	233.86
資材置場延べ面積	m ²	1,320	1,320	1,320	1,320	1,320

5) 事業の内容

土木部門

総合建設業	土木工事・のり面工事・港湾工事施工及び管理
-------	-----------------------

船舶部門

所有船舶	用途	能力	活動範囲
第二天将丸	起重機船	120t吊 10m ³ グラブ浚渫	高知県内
第二号台船天将丸	台船	1000t積載	高知県内
第三号台船天将丸	台船	300t積載	高知県内

6) 事業の許可

営業品目	土木・とび土工・ほ装・しゅんせつ工事
建設業の許可	高知県知事（特-3）第002453号
許可有効期限	令和3年10月9日～令和8年10月8日
建設業の種類	土木・とび土工・石・鋼構造物・ほ装・しゅんせつ・塗装・水道・解体

営業品目	産業廃棄物収集運搬業許可
許可	高知県知事許可番号03900132470
許可有効期限	令和3年12月8日～令和8年12月7日
種類	産業廃棄物収集運搬業（自社における施工のみ）

7) 事業の年度

50期	令和4年5月1日～令和5年4月30日
-----	--------------------

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

対象範囲	全社・全活動・全組織
登録組織名	株式会社龍生（本社、倉庫、資材置場）
	越知支店、安芸営業所、室戸営業所
活動	土木工事全般及び船舶部門
レポート対象期間	令和4年5月1日 ～ 令和5年4月30日
環境経営活動 レポート発行	令和5年6月1日
作成責任者	環境管理責任者 近澤靖友

環境経営方針

《環境経営理念》

株式会社龍生は、建設工事の事業活動において、自然環境の保全並びに循環型社会に貢献するとともに、環境への負荷を低減・改善することで自社からのCO₂排出量の削減に継続的に努め「安全・安心な環境づくり」を推進してまいります。

《環境保全への行動指針》

- 1 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、次の項目を重点的に取り組みます。
 - ① 電気・化石燃料使用量の節減による二酸化炭素排出量の削減。
 - ② 建設現場・事務所から排出される一般廃棄物の削減及び産業廃棄物のリサイクル推進。
 - ③ 節水活動による総排水量の削減。
 - ④ 事務用品及び調達資材のグリーン購入を推進します。
 - ⑤ 環境に配慮した工事の実施（施工方法及び騒音・振動・粉塵等低減・二酸化炭素排出量の削減）。
 - ⑥ 海洋汚染等を防ぎ環境保全活動を推進します。
 - ⑦ 地域清掃やロードボランティア・海岸パートナーシップに参加します。
 - ⑧ 社員とともに働きがいのある職場づくりに努める。
 - ⑨ SDGS達成に向け、工事現場で排出されるCO₂の削減にクレジットを購入する。
（カーボンオフセットを実施クレジット購入年1回以上実施）
- 2 当社の事業活動に関連する法令、条例、その他を遵守します。
- 3 全従業員にこの環境経営方針を周知し、全社をあげて取り組んでまいります。
- 4 環境経営活動レポート等により、環境経営情報は広く外部公表いたします。

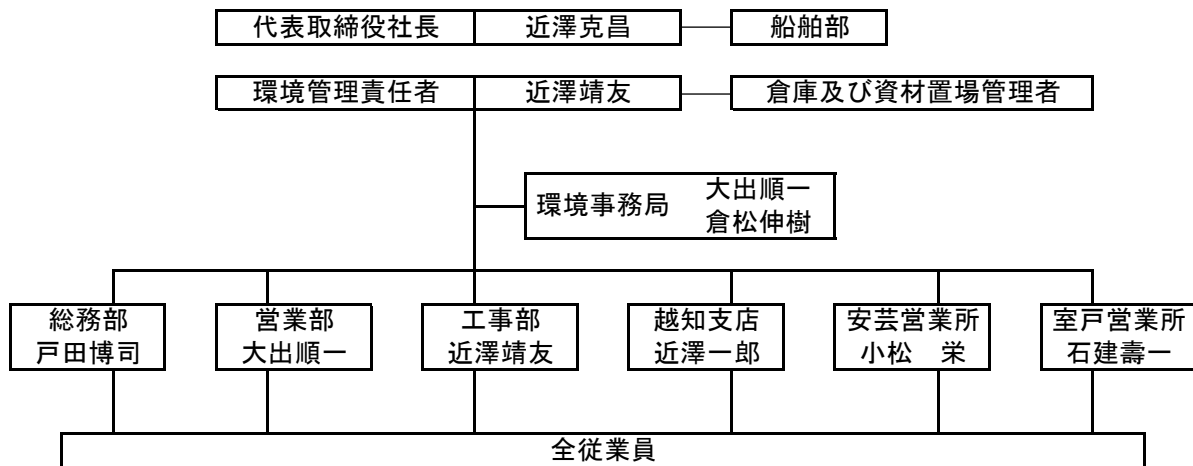
制定日：平成22年10月30日

改正日：令和4年11月15日

株式会社 龍 生

代表取締役社長 近澤 克昌

4. 環境経営管理組織体制



環境経営管理システム 役割・責任・権限

代表取締役社長	<ul style="list-style-type: none"> EA21に関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 EA21の実施及び管理に必要な資源を用意する。資源には、人的資源、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。 環境経営管理責任者を任命する。 環境経営方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行なう。 代表者による全体の評価と見直しを実施する。
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> EA21を構築し、実施し、管理する。 環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し、承認する。 法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。 環境経営目標を設定し、環境経営活動計画を確認し承認する。 環境経営活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。 問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告する。
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> 環境経営管理責任者の事務局。 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。 「環境関連法規等の取りまとめ／遵守チェック表」原案の作成。 環境経営目標原案の作成。 環境経営活動計画原案作成。 環境経営活動実績集計。 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
各部門長	<ul style="list-style-type: none"> 自部門におけるEA21の実施。 自部門における環境経営方針の周知。 自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 自部門に関連する環境経営目標及び環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告。 特定された項目の手順書作成及び運用管理。 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録。 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> 工事現場におけるEA21の実施。 工事現場に関連する環境経営目標及び環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告。 工事現場における環境負荷低減活動の実施及び緊急事態対応。

5. 環境経営目標

・令和元年を基準として令和4年5月から令和5年4月までに3%の削減を目標とする。

単年度目標 期間令和4年5月～令和5年4月

☆環境経営目標・事務所

項目	基準(令和元年)	令和4年度目標 (3%削減)
燃料使用量 (ℓ)	9,681	9,391
LPGガス使用量 (kg)	870	844
電力使用量 (kWh)	29,186	28,310
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	39,663	38,473

※電力のCO₂排出量については、四国電力(2019年公表)の実排出係数(0.5kg-CO₂/kWh)を使用した。

排水量 (m ³)	291	282
一般廃棄物排出量 (kg)	361	350
グリーン購入量	全品目60%購入	63
社会貢献清掃活動	29	29

※社会貢献活動：高知県管轄道路清掃(1回/月)土佐市管轄道路清掃(1回/月)
国土交通省管轄(海岸清掃(5回/年)合計=29回

☆環境経営目標・現場

項目	基準(令和元年)	令和4年度目標 (3%削減)
燃料使用量 (ℓ)	221,289	214,650
LPGガス使用量 (kg)	100	97
電力使用量 (kWh)	6,444	6,251
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	583,327	565,827
排水量 (m ³)	267	259
産業廃棄物排出量 (t)	289	280
産業廃棄物再資源化率 (%)	100	100
環境に配慮した工事の実施	元請工事全数	元請工事全数

☆全社目標

燃料使用量 (ℓ)	230,970	224,041
LPGガス使用量 (Kg)	970	941
電力使用量 (kWh)	35,630	34,561
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	622,990	604,300
排水量 (m ³)	558	541

(社会貢献清掃活動)

※ロードボランティア清掃活動及び海岸パートナーシップ清掃活動は現場、事務所の合同で行います。

中長期目標（年度期間5月～4月）

【事務所】

項目	基準値 令和元年度 実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		目標 1 %削減	目標 2 %削減	目標 3 %削減	目標 4 %削減	目標 5 %削減
燃料使用量 (ℓ)	9,681	9,584	9,487	9,391	9,294	9,197
LPGガス使用量 (kg)	870	861	853	844	835	827
電力使用量 (kWh)	29,186	28,894	28,602	28,310	28,019	27,727
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	39,663	39,266	38,870	38,473	38,076	37,680
排水量 (m ³)	291	288	285	282	279	276
一般廃棄物排出量 (kg)	361	357	354	350	347	343
グリーン購入量 (事務用品及び資材)	全品目 60 % 購入	全品目 61 % 購入	全品目 62 % 購入	全品目 63 % 購入	全品目 64 % 購入	全品目 65 % 購入
社会貢献清掃活動 高知県管轄道路清掃 (1回/月)	12	12	12	12	12	12
社会貢献清掃活動 国土交通省管轄 海岸清掃 (5回/年)	5	5	5	5	5	5
社会貢献清掃活動 土佐市管轄道路清掃 (1回/月)	12	12	12	12	12	12
社会貢献清掃活動合計	29	29	29	29	29	29

※グリーン購入量は基準年（60%）から購入増加率を前年度1%の増加で推移し、エコ商品の普及状況等で見直しをする。

【現場】

項目	基準値 令和元年度 実績	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
		目標 1 %削減	目標 2 %削減	目標 3 %削減	目標 4 %削減	目標 5 %削減
燃料使用量 (ℓ)	221,289	219,076	216,863	214,650	212,437	210,225
LPGガス使用量 (kg)	100	99	98	97	96	95
電力使用量 (kWh)	6,444	6,380	6,315	6,251	6,186	6,122
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	583,327	577,494	571,660	565,827	559,994	554,161
排水量 (m ³)	267	264	262	259	256	254
産業廃棄物排出量 (t)	289	286	283	280	277	275
産業廃棄物再資源化 (%)	100	100	100	100	100	100
環境に配慮した工事の実施 (元請工事) 件	全数	全数	全数	全数	全数	全数

CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂) 合計(事務所+現場)	622,990	616,760	610,530	604,300	598,070	591,841
------------------------------------------------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

※環境に配慮した工事の実施については元請工事を対象としています。（公表は5000万円以上の工事）

※中長期的な目標を設定しておりますが、状況によって基準年及び基準値を見直します。

6. 環境経営目標の実績

☆環境経営目標及び実績(期間令和4年5月～令和5年4月)

「事務所」	項目	令和元年度 基準	令和4年度 目標 (3%削減)	令和4年度 実績	令和4年度 削減率%
	燃料使用量 (ℓ)	9,681	9,391	6,476	31.0
	LPGガス使用量 (kg)	870	844	283	66.5
	電力使用量 (kWh)	29,186	28,310	23,938	15.4
	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	39,663	38,473	27,843	27.6
	排水量 (m ³)	291	282	264	6.5
	一般廃棄物排出量 (kg)	361	350	261	25.4
達成率%					
	グリーン購入量 (3品目以上)	全品目60%購入	全品目63%購入	全品目数174 グリーン購入数114	104
	社会貢献清掃活動(回)	29	29	26	90

※削減率=(目標-実績)÷目標×100

※グリーン購入はグリーン品目÷全購入品目×100

※社会貢献清掃活動は現場、事務所の合同で行います。(ロードボランティア)

※社会貢献清掃活動は実績÷目標×100

※社会貢献活動：県道道路清掃(1回/月)年12回,市道道路清掃(1回/月)年12回,国土交通省(海岸清掃(5回/年)合計=29回

☆環境経営目標及び実績(期間令和4年5月～令和5年4月)

「現場」	項目	令和元年度 基準	令和4年度 目標 (3%削減)	令和4年度 実績	令和4年度 削減率%
	燃料使用量 (ℓ)	221,289	214,650	183,965	14.3
	LPGガス使用量 (kg)	100	97	250	▲ 157.7
	電力使用量 (kWh)	6,444	6,251	3,346	46.5
	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	583,327	565,827	485,213	14.2
	排水量 (m ³)	267	259	実績なし	
	産業廃棄物排出量 (t)	289	280	1,454.72	▲ 418.9
	産業廃棄物再資源化率 (%)	100	100	100	100
達成率%					
	環境に配慮した工事の 実績(元請工事)件	全数	全数	13件(全実施)	100
	CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)合計 (事務所+現場)	622,990	604,300	513,056	15.1
	カーボンオフセット,クレジット購入 2.0t-CO ₂ 無効化			△ 2,000	
				511,056	15.4

全工事が対象であるが、環境に配慮する工事は元請を対象とする。(H25年度より実施) 対象工事÷全体工事×100%=達成率

☆CO ₂ 排出量の推移	実排出係数	年度								
		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
項目	単位									
売上高	百万円	1,144	1,014	1,002	959	1,509	1,226	1,354	1,155	
CO ₂ 排出量	t-CO ₂	678	867	613	809	631	710	555	510	
売上高百万円 当たりのCO ₂ 排 出量原単位	t-CO ₂ / 百万円	0.592	0.855	0.612	0.844	0.418	0.579	0.410	0.442	

※電力のCO₂排出量については、四国電力の実排出係数(0.5kg-CO₂/kWh)を使用した。

※H25、H26年度については、電力事業者別のCO₂実排出係数の実排出係数(0.407kg-CO₂/kWh)を使用しているが3年間の平均値については(0.699kg-CO₂/kWh)を使用し平均化しています。実排出係数は(2019公表0.5kg-CO₂/kWh)にR2年度から変更

7. 環境に配慮した工事の実績

① 工事別環境経営目標及び実績

工 事 名	道交地防安（耐震）第112-100-0602号 県道横浪公園線 防災・安全交付金（宇佐大橋）工事
工 期	（自） 令和4年3月3日 ～ （至） 令和4年12月17日
場 所	高知県土佐市宇佐町宇佐
概 要	橋脚耐震補強工 橋脚巻立工 N=1橋脚
請 負 金 額	¥130,614,000

☆環境目標（現場内で使用するもの）

項目	使用予定量	目標 3%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	47,551.2	46,124.7	16,566.8	64.1	1. アイドリングストップ 2. 過負荷の防止 3. エコドライブ 4. エコ操船
ガソリン (ℓ)	15.2	14.7	65.8	▲ 346.3	
軽油 (ℓ)	3,934.0	3,816.0	1,967.0	48.5	
重油 (ℓ)	43,602.0	42,293.9	14,534.0	65.6	
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	128,354.8	124,504.1	44,621.6	64.2	
ガソリン (ℓ)	35.3	34.2	152.8	▲ 346.3	
軽油 (ℓ)	10,174.2	9,869.0	5,087.1	48.5	
重油 (ℓ)	118,145.3	114,600.9	39,381.8	65.6	
使用材料					
生コンクリート量 (m ³)	32.4		33.7		
鋼材 (t)	2.02		4.05		
産業廃棄物排出量 (t)					

重油 使用量(l) × 0.0671 (kg-CO₂MJ) × 34.6 (MJ/kg) = kg-CO₂

ガソリン 使用量(l) × 0.0686 (kg-CO₂MJ) × 37.7 (MJ/kg) = kg-CO₂

軽油 使用量(l) × 0.0693 (kg-CO₂MJ) × 39.1 (MJ/kg) = kg-CO₂

達成率 (実績-目標)/目標 × 100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価

工程が大幅短縮（標準工期の半分）で燃料使用量大幅に削減できた。
自社の機動力を十分発揮できた。

環境に配慮した現場使用機械



コベルコ7200G 200t吊クローラークレーン

国土交通省指定：97年基準値低騒 国土交通省登録：NETIS登録省エネシステム(Gモード)搭載クローラークレーン
環境省・経済産業省・国土交通省：排出ガス2011年基準適合車



コベルコCK120UR-3 4.9t吊クローラークレーン

国土交通省指定：97年基準値低騒音型 環境省・経済産業省・国土交通省：排出ガス2014年基準適合車



デンヨーDLW-300LS溶接機

国土交通省指定：第3次基準値排出ガス対策型 国土交通省指定：97年基準値低騒音型

②工事別環境経営目標及び実績

工事名	2災（漁）第2号 宇佐漁港 災害復旧工事		
工期	（自） 令和4年3月11日 ～ （至） 令和4年10月21日		竣工 令和4年8月31日
場所	高知県土佐市宇佐町井尻		
概要	西口防波堤復旧延長L=12.0m		
請負金額	¥69,355,000		


☆環境目標（現場内で使用するもの）

項目	使用予定量	目標 3%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	7,270.8	7,052.7	4,006.2	43.2	1. アイドリングストップ 2. 過負荷の防止 3. エコドライブ 4. カーボンオフセット購入 ガソリン, 軽油CO ₂ 排出量 2.0tをオフセット
ガソリン (ℓ)	25.8	25.0	549.7	▲ 2,096.5	
軽油 (ℓ)	1,683.0	1,632.5	581.5	64.4	
重油 (ℓ)	5,562.0	5,395.1	2,875.0	46.7	
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	19,423.6	18,899.0	8,570.3	54.7	
ガソリン (ℓ)	59.9	58.1	1,276.2	▲ 2,096.5	
軽油 (ℓ)	4,352.6	4,222.0	1,503.9	64.4	
カーボンオフセット			-2,000.0		
重油 (ℓ)	15,071.0	14,618.8	7,790.2	46.7	
使用材料					
生コンクリート (m ³)	144.0		148.6		
産業廃棄物排出量 (t)					
コンクリート殻	146.0		346.08		再資源化率 (100%)

ガソリン使用量 (ℓ) × 0.0671 (kg-CO₂/MJ) × 34.6 (MJ/kg) = kg-CO₂
 軽油使用量 (ℓ) × 0.0686 (kg-CO₂/MJ) × 37.7 (MJ/kg) = kg-CO₂
 重油使用量 (ℓ) × 0.0693 (kg-CO₂/MJ) × 39.1 (MJ/kg) = kg-CO₂
 達成率(実績-目標)/目標 × 100
 ※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価
工程を大幅に短縮できたので使用する燃料を大幅に削減できた。 また、SDGs推進のためクレジットを一部購入しガソリン及び軽油のCO ₂ を無効化した。

No. 2022-0055



カーボン・オフセット証明書
CERTIFICATE OF CARBON OFFSET

株式会社龍生

高知県が創出し、販売を行ったオフセット・クレジット（J-VER）について、下記のとおりカーボン・オフセットが完了したことを証明します。

オフセット量
Quantity of offset **2t-CO₂**

オフセットの対象：令和4年3月11日から令和4年10月21日まで実施の2災（漁）第2号宇佐漁港災害復旧工事において軽油・ガソリンの使用に伴い排出されるCO₂排出量の3分の2をオフセットします。

クレジット種別
Type of the credit : J-VER


プロジェクト名
Name of project : 高知県木質資源エネルギー活用事業B

シリアル番号
Serial number : JP-200-000-000-256-504～JP-200-000-000-256-505

無効化方法
Method of cancellation : 環境省のカーボン・オフセット無効化口座に移転

無効化完了日
Date of cancellation : 令和5年4月11日

令和5年4月13日

高知県知事 濱田 省司
 

環境に配慮した現場使用機械



コベルコ7200G 200t吊クローラークレーン

国土交通省指定：97年基準値低騒音型 国土交通省登録：NETIS登録省エネシステム(Gモード)搭載クローラークレーン
 環境省・経済産業省・国土交通省：排出ガス2011年基準適合車



コベルコ7120G 120t吊クローラークレーン

国土交通省指定：97年基準値低騒音型
 国土交通省指定：第2次基準値排出ガス対策型 国土交通省指定：97年基準値低騒音型



コベルコSK225SR-5 0.8m³バックホウ

国土交通省登録：NETIS登録 INDr搭載極低騒音バックホウ・AIS機能付バックホウ
 国土交通省指定：97年基準値低騒音型 2020年燃料基準100%達成建設機械
 環境省・経済産業省・国土交通省：排出ガス2014年基準適合車

③工事別環境経営目標及び実績

工事名	漁高潮第26-4-5号 宇佐漁港海岸（宇佐中央地区）高潮対策工事
工期	（自）令和4年5月6日 ～ （至）令和5年3月16日
場所	高知県土佐市宇佐町宇佐
概要	防潮堤L=122.0m 鋼管杭工N=93本 上部工L=113.3m
請負金額	¥302,060,000

☆環境目標（現場内で使用するもの）

項目	使用予定量	目標 3%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	16,604.6	16,106.5	16,148.4	▲ 0.3	1. アイドリングストップ 2. 過負荷の防止 3. エコドライブ
ガソリン (ℓ)	18.2	17.7	258.9	▲ 1,366.5	
軽油 (ℓ)	16,586.4	16,088.8	15,889.5	1.2	
電気量 (kWh)			3,346.0		
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	81,446.3	79,002.9	78,584.8	0.5	
ガソリン (ℓ)	38,550.2	37,393.7	37,491.1	▲ 0.3	
軽油 (ℓ)	42,896.1	41,609.2	41,093.7	1.2	
電気量 (kWh)			1,673.0		
使用材料					
生コンクリート (m ³)	539.5		760.3		
鋼材 (kg)	293,028.7		29,456.6		
産業廃棄物排出量 (t)					
コンクリート殻	10.9		132.1		再資源化率 (100%)
アスファルト殻	16.5		41.8		

ガソリン 使用量(l) × 0.0671 (kg-CO₂/MJ) × 34.6 (MJ/kg) = kg-CO₂

軽油 使用量(l) × 0.0686 (kg-CO₂/MJ) × 37.7 (MJ/kg) = kg-CO₂

達成率 (実績-目標)/目標 × 100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価

施工管理を徹底することで工期短縮ができた。
燃料使用量だけをみると目標を達成できた。
電気の使用量は夏場及び冬場のエアコンの使用量が問題になっておりこれからの課題となった。

環境に配慮した現場使用機械



コベルコSR75SR型0.28m³バックホウ：超低騒音型・2014年排出ガス基準適合車



コベルコSK200型0.8m³バックホウ
燃料消費率-18%2020年燃料基準値達成度☆☆☆・超低騒音型・2014年排出ガス基準適合車



発電機：3次型基準値排出ガス対策・超低騒音型

8. 環境経営活動計画の取組結果とその評価

期間：令和4年度（令和4年5月～令和5年4月）

（事務所）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	達成状況・是正（各部門長）				評価/指示 (環境管理責任者)
			スケジュール（5月～4月）				
			5～7	8～10	11～1	2～4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減	代表取締役 社長	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	排水量の削減		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	一般廃棄物排出量の削減		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	グリーン調達の推進		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行

環境活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯	総務部長	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	休憩時間帯の消灯		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	プリンター、PC-機の夜間電源OFF		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	空調温度の適正化（冷暖房25℃設定）		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
燃料使用量削減	休憩時間のエンジストップ	営業部長	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	アイドリングストップ		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	急加速・急停車の防止		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	エコ安全ドライブ		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	低燃費車への切替の検討	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行	
入浴時間の短縮	} LPGガス	総務課長	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
入浴は順序良く 調理は短時間短縮							
排水量削減	水道蛇口のコマメな開閉	総務部長	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	節水を呼び掛ける		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	水道配管からの漏水チェック		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	入浴は順序良く、時間の短縮		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
一般廃棄物 排出量削減	コピーの失敗を削減	総務部長	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	裏紙を活用する		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	帳票見直しによる印刷物削減		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
	印刷物の両面化及び部数削減 分別の徹底		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
グリーン 購入推進	エコ商品の購入拡大 文具用品は全てエコマーク リサイクル商品の購入	総務部長	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行
社会貢献 清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員	○	◎	◎	○	○ 続けて努力

※達成状況◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

目標は達成できた。
今後とも引き続きCO₂削減に努める。
社会貢献活動については3つの活動区域で1回ずつ仕事の関係で実施できていない今後は人数を調整して活動するようになる。

期間：令和4年度（令和4年5月～令和5年4月）

（現場）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	達成状況・是正（各部門長）				評価/指示 (環境管理責任者)
			スケジュール（5月～4月）				
			5～7	8～10	11～1	2～4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減	代表取締役 社長	×	◎	◎	◎	○ 続けて努力
	排水量の削減		◎	◎	◎	◎	○ 続けて努力
	産業廃棄物排出量の削減		×	×	◎	◎	△ 意識を持つよう指導
	環境に配慮した工事の実施		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行

環境経営活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯	現場 責任者	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行	
	休憩時間帯の消灯		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行	
	プリンター、コピー機の夜間電源OFF		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行	
	空調温度の適正化（冷暖房25℃設定）		◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行	
燃料使用量削減	休憩時間のエンジンストップ	現場 責任者	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行	
	重機の過負荷の防止		×	◎	◎	◎	○ 続けて努力	
	アイドリングストップ		×	◎	◎	◎	○ 続けて努力	
	急加速・急停車の防止		△	◎	◎	◎	○ 続けて努力	
	エコ安全ドライブ	○	◎	◎	◎	○ 続けて努力		
	調理は短時間で ガスコンロの火を確認 入浴は順序良く。 入浴時間の短縮。	LPガス 船長	×	×	×	×	×	削減計画を再検討
排水量削減	水道蛇口のこまめな開閉 節水を呼び掛ける 水道配管からの漏水チェック	現場 責任者	現場には水道設備なし					
産業廃棄物 排出量削減	マニフェストによる適正処理 再生、再利用の推進 廃棄物分別の徹底	現場責任者	◎	◎	◎	◎	◎	◎ 排出量は増 大処理は適 正に行って いる。
船舶関係 海洋汚染防止	油の排出の禁止 有害液体物質の排出の禁止 海洋汚染の防止設備チェック エコ操船	船長	◎	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行 ◎ 続けて励行 ◎ 続けて励行 ◎ 続けて励行
社会貢献 清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員	○	◎	◎	○	○	○ 続けて努力
環境に配慮した 工事の実施	施工方法及び騒音・振動・粉塵 等低減・二酸化炭素排出量の削減	全員	◎	◎	◎	◎	◎	◎ 続けて励行

※達成状況

◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

工事内容で産業廃棄物排出量は大幅増、100%の再生処理を行っている。
燃料使用量等については目標を達成。今後も継続して削減に努力する。
社会貢献活動については3つの活動区域で1回ずつ仕事の関係で実施できていない今後は人数を調整して活動するようになる。

9. 次年度の環境経営活動計画の取組内容

期間：令和5年度（令和5年5月～令和6年4月）

（事務所）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	達成状況・是正（各部門長）				評価/指示 (環境管理責任者)
			スケジュール（5月～4月）				
			5～7	8～10	11～1	2～4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減 排水量の削減 一般廃棄物排出量の削減 グリーン調達の推進	代表取締役 社長					

環境活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯 休憩時間帯の消灯 プリンター、コピー機の夜間電源OFF 空調温度の適正化(冷暖房25℃設定)	総務部長					
燃料使用量削減	休憩時間のエンジンストップ アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 エコ安全ドライブ 低燃費車への切替の検討	営業部長					
	入浴時間の短縮 入浴は順序良く 調理は短時間短縮	総務課長					
排水量削減	水道蛇口のこまめな開閉 節水を呼び掛ける 水道配管からの漏水チェック 入浴は順序良く、時間の短縮	総務部長					
一般廃棄物 排出量削減	コピーの失敗を削減 裏紙を活用する 帳票見直しによる印刷物削減 印刷物の両面化及び部数削減 分別の徹底	総務部長					
グリーン 購入推進	エコ商品の購入拡大 文具用品は全てエコマーク リサイクル商品の購入	総務部長					
社会貢献 清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員					

※達成状況◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

--

期間：令和5年度（令和5年5月～令和6年4月）

（現場）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	達成状況・是正（各部門長）				評価/指示 (環境管理責任者)
			スケジュール（5月～4月）				
			5～7	8～10	11～1	2～4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減 排水量の削減 産業廃棄物排出量の削減 環境に配慮した工事の実施	代表取締役 社長					

環境経営活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯 休憩時間帯の消灯 プリンター、コピー機の夜間電源OFF 空調温度の適正化(冷暖房25℃設定)	現場 責任者					
燃料使用量削減	休憩時間のエンジンストップ 重機の過負荷の防止 アイドリングストップ 急加速・急停車の防止 エコ安全ドライブ	現場 責任者					
	調理は短時間で ガスコンロの火を確認 入浴は順序良く。 入浴時間の短縮。	LPGガス 船長					
排水量削減	水道蛇口のこまめな開閉 節水を呼び掛ける 水道配管からの漏水チェック	現場 責任者					
産業廃棄物 排出量削減	マニフェストによる適正処理 再生、再利用の推進 廃棄物分別の徹底	現場責任者					
船舶関係 海洋汚染防止	油の排出の禁止 有害液体物質の排出の禁止 海洋汚染の防止設備チェック エコ操船	船長					
社会貢献 清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員					
環境に配慮した 工事の実施	施工方法及び騒音・振動・粉塵 等低減・二酸化炭素排出量の削減	全員					

※達成状況

◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

--

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1-1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適応条項	具体的内容	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務	○
		事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理	○
		産業廃棄物の委託契約	
		多量排出業者は計画の実施状況を都道府県知事に報告	
第12条の三	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	○	
第12条の三七項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び都道府県知事への提出	○	
産業廃棄物保管基準	第8条	周囲に囲いが設けられていること。見やすい箇所に掲示板が設けられていること。縦及び横それぞれ六十センチメートル以上であること。掲示板には産業廃棄物の保管の場所、保管する産業廃棄物の種類、保管の場所の管理者の氏名又は名称及び連絡先。保管の場所から産業廃棄物が飛散し、流出し、及び地下に浸透し、並びに悪臭が発散しないように措置を講ずること。	○
建設リサイクル法	第104号	分別解体、再資源化の促進	○
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出（建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	○
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出（建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	○
環境基本法	第91号第8条	事業活動に伴う公害を防止し、自然環境の保全措置を講ずる	○
地球温暖化対策の推進に関する法律	第117号第5条	事業活動及び日常生活に関し、温室効果ガスの排出抑制のための措置を講ずるように努める	○
	第117号第23条	事業設備について、技術の進歩に応じ、温室効果ガスの排出抑制するものを選択し、できる限り排出量を少なくする。	○
グリーン購入法	第100号第5条	出来るだけ環境物品を選択購入する	○
海洋汚染等及び海上災害	第4条	船舶からの油の排出の禁止	○
	第5条	油による海洋汚染の防止の為の設備設置	
	第6条	油濁防止管理者の選任	
	第9条の2～4	船舶からの有害液体物質の排出の禁止	○
		有害液体物質による海洋の汚染の防止の為の設備設置	
		有害液体汚染防止管理者の選任	
第10条	船舶からの廃棄物の排出禁止		
高知県環境基本条例第1章第6条事業者の責務	第1項	事業者は、その事業活動を行うに当たっては、これに伴って生ずる公害を防止し、又は自然環境を適正に保全するため、必要な措置を講ずる責務を有する。	○
	第2項	事業者は、環境の保全上の支障を防止するため、物の製造、加工又は販売その他の事業活動を行うに当たって、その事業活動に係る製品その他の物が廃棄物となった場合にその適正な処理が図られることとなるように必要な措置を講ずる責務を有する。	○
	第3項	前2項に定めるもののほか、事業者は、環境の保全上の支障を防止するため、物の製造、加工又は販売その他の事業活動を行うに当たって、その事業活動に係る製品その他の物が使用され、又は廃棄されることによる環境への負荷の低減に資するように努めるとともに、その事業活動において、再生資源その他の環境への負荷の低減に資する原材料、役務等を利用するように努めなければならない。	○
	第4項	前3項に定めるもののほか、事業者は、その事業活動に関し、これに伴う環境への負荷の低減その他環境の保全及び創造に自ら努めるとともに、県又は市町村が実施する環境の保全及び創造に関する施策に協力する責務を有する。	○

(1-2) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

土佐市環境美化条例 第5条事業者の責務	第1項	事業者は、空き缶等及びごみの散乱防止並びに空き缶等の再資源化の促進について、従業員に対する意識の啓発を図るとともに、当該事業所及びその周辺において環境美化活動に努めなければならない。	○
	第2項	事業者は、その事業活動により地域的美観を損なうことのないように必要な措置を講ずるよう努めなければならない	○
	第3項	事業者は、市がこの条例の目的を達成するため実施する施策に協力しなければならない。	○
冷媒用フロン の排出禁止	フロン排出抑制法86条	何人も、みだりに特定製品に冷媒として充填されているフロン類を大気中に放出してはならない	○
浄化槽	保守点検	浄化槽の保守点検、浄化槽の処理対象人数及び処理方式に応じ省令第6条に規定する期間毎に1回以上行わなければならない。	○
	清掃	浄化槽の清掃は、省令第3条に規定する技術上の基準に従い、法令10条第1項の規定により毎年1回以上行わなければならない	○
大気汚染防止 法法律第97号	第2章の2粉じんに関する規制	第18条の15(特定粉じん排出等作業の実施の届出) 解体工事(特定粉じん排出等作業を伴う工事)を施工する者は、作業開始の日の24日前までに、都道府県知事に届け出なければならない。	○
悪臭防止法	規制地域内に事業場を設置している場合に特定悪臭物質ごとの規制基準の遵守を定めている。(第7条)	建設工事現場は規制対象外とされているが、周辺住民からのクレーム等を防止するため臭気対策を実施する。 規制地域(区域) 悪臭による影響は、その発生源の周辺地域に限られることから、住居が集合している地域や、学校・保育所・病院が存在する地域を指定し、指定した地域にのみ規制が適用される。また、必要に応じ地域を区分し、規制基準を定める(町村の区域は県知事が、市の区域は市長が指定)。 注意が必要な工種 アスファルト舗装、仮設(事務所等の排水・喫煙所・仮設トイレ)	○

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

11. 代表者による全体の評価と見直しの結果（令和4年5月～令和5年4月）

【取組状況の評価結果】	【環境経営方針】	【環境経営方針】
<p>全体で目標は達成できた。 事務所 目標を達成できた。 現場 LPGガス、灯油の使用量が増加で目標を達成できていない。 産業廃棄物排出について工事の内容で大幅増大となった。</p>	①LPG使用量削減 ②灯油使用量削減	経費削減の意識常に持つ。 原油費高騰でもありより一層の使用量削減に取り組む。
	③産業廃棄物排出削減	排出量については工事内容によって変化するため、再生資源率（リサイクル）を100%を目標に今後も取り組む。
	④社会貢献活動実施	余裕をもった工程管理実施。
	⑤おセット・クレジットの購入	高知県カーボン・オフセット積極的購入 変更の必要性 有 無 ◎
《目標の達成度》	《目標》	《目標・環境経営活動計画》
<p>全体的に目標は達成できた。</p>	<p>例年の事ではありますが、工事受注量が変化中、施工内容も多種多様であり各人が柔軟に対応していくことで目標達成につながる。 また、余裕を持った工程管理を常に意識していくことで周りの環境にも順応できる様今後も努力が必要であり、全員の意識向上がCO₂削減、経費削減につながっていく。</p>	<p>目標 ①天候などに左右されない工程、余裕を持った工程を作成し、工期に余裕を持つことを心がける。 ②エコドライブ励行 ③エコ操船、クレーン負荷操作の削減、アイドリングストップの励行</p> <p>変更の必要性 有 無 ◎</p>
(周囲の変化状況)	(システムの各要素)	(経営システムの各要素)
<p>周辺環境の変化について注視しながら、影響を考えるように努力をする。</p> <p>環境についての要望事項は特にありません。</p>	<p>社員同士の意見交換をしながら今後の作業工程に生かす。 また、上層部は各現場の状況をしっかり把握し、指導する。 毎月1回の上層部打ち合わせにより意識向上。</p>	<p>経費削減を再認識してもらおう。 1、今後も機材の低燃費等を中心に代替を検討する。 2、余裕をもった工程管理に努めることで使用量の削減となる。(経費削減) 3、重機関係の使用時間の管理及び機体整備を十分に行う。 4、船舶の回航・えい航は工程を考慮して無駄をなくすように努力する。</p> <p>変更の必要性 有 無 ◎</p>

12. 社会貢献清掃活動等

ロードボランティア活動(道路清掃活動及びカーブミラー磨き)

※ 路線名(県道須崎仁ノ線) 土佐市宇佐地区(宇佐町福浜～東ノ丁まで約1.0km区間)

※ 路線名(市道橋田灘南線延長L=250m)

※ 高知海岸パートナーシップ(新居海岸清掃)



カーブミラー清掃
(県道須崎仁ノ線)
高知県管轄

ゴミ拾い
(県道須崎仁ノ線)
高知県管轄



ゴミ拾い
(市道橋田灘南線)
土佐市管轄

ゴミ拾い
(海岸パートナーシップ)
新居海岸
国土交通省管轄